

地域連携センター ニュースレター

メディア情報学部社会メディア学科学生が「若者投票率向上のための選挙啓発活動」を実施

2018年11月3日(土)、都筑区民まつりが開催され、本学メディア情報学部社会メディア学科の学生が、「若者投票率向上のための選挙啓発活動」を行いました。これは、本学生と都筑区明るい選挙推進協議会が連携し、若者が多く参加するイベントで啓発活動を行うことで、意識の高揚を図り・選挙に関心を持ってもらいたいという目的で活動しました。当日は、来場者や地域住民に対して、選挙にちなんだ簡単なクイズを出題したり、ウェットティッシュ配りやイコット Jr. (横浜市選挙管理委員会のマスコット) の着ぐるみを着て、啓発活動を行いました。参加した学生からは、「活動をしてみて、選挙に対する関心がまだ足りないということが実感できた」「地元のお祭りに貢献できたことが何よりも嬉しい」「普段関わることでできない地域の人々と連携して行うことができたことがよかった」などといった感想が述べられ、充実した1日となりました。



選挙にちなんだ簡単なクイズを出題



ウェットティッシュ配りをする学生



イコット Jr. も啓発活動に参加

「シニア向け Scratch プログラミング講座」開催 ～講座を通して社会参加促進へと繋げる～

神奈川県が事務局を務める「かながわ人生 100 歳時代ネットワーク」のプロジェクトのひとつ(ご近所ラボプロジェクト)として2018年11月19日(月)、本学・横浜キャンパスにて「シニア向け Scratch プログラミング講座」(講師:メディア情報学部情報システム学科・横井利彰教授)を開催しました。本プログラムは、地域との関わりが希薄になりがちなシニアの方に対して、地域コミュニティへの参加のきっかけとなるように、日常生活圏への興味や好奇心に訴えかける講座を提供するものです。参加者は、画面上で命令の書かれたブロックを組み合わせて、キャラクターを動かしたり音を鳴らしたりと、実際にパソコンを操作して熱心に取り組んでおり、「久しぶりに刺激を受けた。やる気がわいてきた。」などといった感想が聞かれました。今後は、子どもたちを含めた地域の交流に生かして頂く期待が高まりました。



講師を務めた横井利彰教授



Scratch を体験する参加者たち

「地域連携センター ニュースレター」へのご要望、情報提供、お問い合わせは下記まで。
■□■ お問い合わせ先 ■□■
東京都市大学 研究推進部地域連携センター
〒158-8557
東京都世田谷区玉堤1-28-1
TEL:03-5707-0104 (内:2223・2224)
FAX:03-5707-2128

